

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	リエブラッツ本町		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 8日		2025年 12月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27 (回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2025年 12月 8日		2025年 12月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の適切な配置やお子さんに担当制	・主として一対一の担当制を取り入れ、子ども達の成長や日々の変化をスピーディにキャッチできているようにしている	・スタッフの自己研鑽を行い、更にスタッフ個々の適応力を磨く
2	定期的な面談の実施や子育てに関する助言や支援を行う	・昨年度のアンケートでご意見いただき、今年度は内容改善に努めた。	・更に充実を図るため、定期的な面談の実施に今後も取り組む
3	公表している支援プログラムと提供する支援内容が合っている	・毎月定期的にプログラム会議やケース会議を行っている。	・研修会等への参加と職員間での情報共有を密に行い、質の高い支援内容の提供を行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流	・地域の園や学校に通っているお子さんが多いため日頃から地域のお子さんとの交流があるため企画していなかった。	・地域のお子さんが参加できる祝日にきょうだい児や園や学校のお友だちをお誘いできるイベントを企画します。
2	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等の開催	・就学前説明会等の研修は開催していたが、対象となる保護者の方に向けての周知しか出来ておらず、全体周知不足があったと思われる。	・全体周知できるよう、お知らせボードへの掲示や、プログラム連絡への掲載など周知に努める。
3	きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援の実施	・きょうだい児も参加できるイベントの開催はしたが、きょうだい児が対象となるような形のイベント開催では無かった。	・家族、きょうだい児向けイベントの開催ができるよう企画します。